

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況（連結）

平成 16 年 2 月 18 日

上場会社名 日本空港ビルディング株式会社

（コード番号：9706 東証第 1 部）

（URL <http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/>）

代 表 者 役職・氏名 代表取締役社長 門 脇 邦 彦

問合せ先責任者 役職・氏名 常務取締役経理部長 石 黒 正 吉 （TEL：（03）3201-7116）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 } 法人税等の計上基準：法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期業績の概況（平成 15 年 4 月 1 日 ～ 平成 15 年 12 月 31 日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満は、切捨処理しております。）

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 16 年 3 月期第 3 四半期	72,299	—	6,122	—	6,087	—	3,405	—
(参考)平成 15 年 3 月期	99,276		8,693		8,572		4,273	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成 16 年 3 月期第 3 四半期	33	89	—	—
(参考)平成 15 年 3 月期	41	03	—	—

（注）当連結会計年度より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期の実績及び増減率につきましては記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加等持ち直しの動きが見られたものの、デフレ状況の下で個人消費は横ばいの動きを続ける等、総じて厳しい状況で推移いたしました。航空業界におきましては、上期におけるイラク戦争や S A R S 流行による深刻な影響から回復しつつあるものの、依然厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、引き続き安全対策強化に全力を傾注するとともに、さらなるコスト削減に取り組み、業務の活性化と経営の合理化・効率化を図り、社業発展と経営基盤の強化に努めてまいりました。その結果、当第 3 四半期の営業収益は 7 2 2 億 9 千 9 百万円、営業利益は 6 1 億 2 千 2 百万円、当期純利益は 3 4 億 5 百万円となりました。

なお、事業の種類別セグメントごとの営業収益は次のとおりであります。

(施設管理運営業)

昨年11月から昼間時間帯における羽田－金浦間国際旅客チャーター便の運航が開始され、特別待合室等の設置等を行い、施設・サービス面のさらなる充実を図りました。

社有地の積極的な活用による家賃収入の増加があるものの、西旅客ターミナルビルの全貸室利用者に対する空調料等の減額と、旅客サービス向上の一環として、駐車場におきまして長時間料金の値下げや割引料金の導入等を行いました。

施設管理運営業の営業収益は 190億1千3百万円となりました。

(物品販売業)

国内線売店につきましては、店舗改装、話題商品の重点販売、インターネットを活用した販売促進等による売上増進を図りました。

国際線売店につきましては、SARS流行等の影響により大幅に減少した国際線旅客数が回復に向かう中、台湾や韓国、中国の旅行代理店等との提携による訪日外国人旅行者への販売促進等積極的な営業展開を図りました。また、東京国際空港（羽田）におきましては、昨年11月免税店の改装を行い、新東京国際空港（成田）におきましては、免税ブランドブティックを12月に新たに1店舗開業し、関西国際空港におきましても関西国際空港株式会社より当社が運営を受託しております免税店を改装し、営業基盤の強化に努めました。

物品販売業の営業収益は 431億4千5百万円となりました。

(飲食業)

飲食店舗につきましては、メニューの見直し等による売上増進に努めましたが、デフレ状況の下での個人消費の低迷等の影響を受けました。機内食売上につきましては、SARS流行等の影響に伴う大幅な減便や運休による大幅な売上減から回復しつつあります。

飲食業の営業収益は 101億4千万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成16年3月期第3四半期	178,861	108,394	60.6	1,078 73
(参考)平成15年3月期	168,603	105,356	62.5	1,046 92

(注) 当連結会計年度より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期の実績につきましては記載しておりません。

【参 考】平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	96,500	7,000	4,200

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 41円80銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成15年11月19日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、当第3四半期の業績はおおむね計画どおりに推移しており、現時点では変更はございません。

○ 添付資料

- （1） 要約連結貸借対照表
- （2） 要約連結損益計算書
- （3） 要約連結剰余金計算書
- （4） 事業の種類別セグメント売上高

以 上

(1) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		前 連 結 会 計 年 度	
	当 第 3 四 半 期 (平成15年12月31日)		(平成15年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
		%		%
(資産の部)				
流 動 資 産				
1. 現 金 及 び 預 金	21,530		22,566	
2. 売 掛 金	4,149		3,296	
3. 有 価 証 券	3,375		11,595	
4. た な 卸 資 産	3,756		3,009	
5. 繰 延 税 金 資 産	973		943	
6. そ の 他	1,622		963	
7. 貸 倒 引 当 金	△ 7		△ 8	
流動資産合計	35,399	19.8	42,365	25.1
固 定 資 産				
1. 有 形 固 定 資 産				
(1) 建 物 及 び 構 築 物	65,641		69,214	
(2) 機 械 装 置 及 び 運 搬 具	1,404		1,622	
(3) 土 地	9,497		9,497	
(4) 建 設 仮 勘 定	46,667		26,132	
(5) そ の 他	2,250		2,142	
有形固定資産合計	125,461	70.2	108,609	64.4
2. 無 形 固 定 資 産	231	0.1	102	0.1
3. 投 資 そ の 他 の 資 産				
(1) 投 資 有 価 証 券	7,873		7,664	
(2) 繰 延 税 金 資 産	6,996		7,093	
(3) そ の 他	2,899		2,767	
投資その他の資産合計	17,769	9.9	17,525	10.4
固定資産合計	143,462	80.2	126,237	74.9
資 産 合 計	178,861	100.0	168,603	100.0

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 第 3 四 半 期 (平成15年12月31日)		前 連 結 会 計 年 度 (平成15年 3 月31日)	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
			%		%
(負債の部)					
流 動 負 債					
1. 買 掛 金		4,161		3,399	
2. 短 期 借 入 金		2,345		2,619	
3. 未 払 法 人 税 等		1,272		2,783	
4. 賞 与 引 当 金		586		934	
5. そ の 他		7,151		7,681	
流動負債合計		15,516	8.7	17,419	10.3
固 定 負 債					
1. 長 期 借 入 金		31,048		22,140	
2. 退 職 給 付 引 当 金		12,999		12,889	
3. 役 員 退 職 慰 労 引 当 金		765		1,403	
4. 羽 田 西 側 施 設 改 修 費 引 当 金		1,750		1,000	
5. そ の 他		5,271		5,257	
固定負債合計		51,835	29.0	42,690	25.3
負債合計		67,352	37.7	60,110	35.6
(少数株主持分)					
少数株主持分		3,115	1.7	3,136	1.9
(資本の部)					
資 本 金		17,489	9.8	17,489	10.4
資 本 剰 余 金		21,309	11.9	21,309	12.6
利 益 剰 余 金		68,271	38.2	65,709	39.0
その他有価証券評価差額金		1,370	0.7	888	0.5
自 己 株 式		46	0.0	40	0.0
資本合計		108,394	60.6	105,356	62.5
負債、少数株主持分及び資本合計		178,861	100.0	168,603	100.0

(2) 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 (自 平成15年4月1日) (至 平成15年12月31日)		前 連 結 会 計 年 度 (自 平成14年4月1日) (至 平成15年3月31日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
営 業 収 益		%		%
1. 家 賃 収 入	8,668		11,372	
2. 施 設 利 用 料 収 入	5,215		7,083	
3. そ の 他 の 収 入	5,368		7,574	
4. 商 品 売 上 高	42,906		58,341	
5. 飲 食 売 上 高	10,140		14,903	
(計)	72,299	100.0	99,276	100.0
営 業 費 用				
1. 商 品 売 上 原 価	30,122		40,420	
2. 飲 食 売 上 原 価	4,258		6,324	
3. 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	31,795		43,837	
(計)	66,176	91.5	90,583	91.2
営 業 利 益	6,122	8.5	8,693	8.8
営 業 外 収 益				
1. 受 取 利 息 及 び 配 当 金	146		202	
2. 雑 収 入	672		880	
(計)	818	1.1	1,082	1.1
営 業 外 費 用				
1. 支 払 利 息	748		996	
2. 雑 支 出	106		206	
(計)	854	1.2	1,202	1.3
経 常 利 益	6,087	8.4	8,572	8.6
特 別 利 益				
1. 固 定 資 産 売 却 益	—	-	107	0.1
特 別 損 失				
1. 投 資 有 価 証 券 等 評 価 損	12		186	
2. 固 定 資 産 除 却 損	—		412	
(計)	12	0.0	598	0.6
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	6,075	8.4	8,081	8.1
法 人 税 等	2,652	3.7	3,716	3.7
少 数 株 主 利 益	17	0.0	92	0.1
当 期 純 利 益	3,405	4.7	4,273	4.3

(3) 要約連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 第 3 四 半 期 (自 平成15年4月1日) (至 平成15年12月31日)	前 連 結 会 計 年 度 (自 平成14年4月1日) (至 平成15年3月31日)
		金 額	金 額
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高		21,309	21,309
資本剰余金期末残高		21,309	21,309
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高		65,709	62,264
利益剰余金増加高			
1. 当 期 純 利 益		3,405	4,273
利益剰余金減少高			
1. 配 当 金		703	703
2. 取 締 役 賞 与		140	124
(計)		843	828
利益剰余金期末残高		68,271	65,709

(4) 事業の種類別セグメント売上高

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 第 3 四 半 期 (自 平成15年4月1日) (至 平成15年12月31日)	前 連 結 会 計 年 度 (自 平成14年4月1日) (至 平成15年3月31日)
		金 額	金 額
施 設 管 理 運 営 業		19,013	25,708
家 賃 収 入		8,668	11,372
施 設 利 用 料 収 入		5,215	7,083
そ の 他 の 収 入		5,129	7,252
物 品 販 売 業		43,145	58,664
国 内 線 売 店 売 上		20,986	26,454
国 際 線 売 店 売 上		15,499	21,640
そ の 他 の 売 上		6,659	10,569
飲 食 業		10,140	14,903
飲 食 店 舗 売 上		6,228	8,721
機 内 食 売 上		2,882	4,811
そ の 他 の 売 上		1,029	1,370
合 計		72,299	99,276